

未来の地球を救おう 葛巻小で省エネ集会

葛巻小学校（近藤聖校長・児童202人）では7月12日、エネルギー・省エネ集会を開きました。

6年生は、「日本の未来が大変だ」と題した劇で漫画のドラえもんやのびた君に扮して未来の日本へ出掛け、地球温暖化による環境破壊が進む様子を紹介。その後同校の省エネプランの中で、まだ実行できていない項目を確認し、小さなことから実行することを約束。さらに地球温暖化防止のために「毎日徒歩で通学しよう」と新しい省エネプランも提案されました。

このあと町の環境問題と新エネルギーの取り組みについて講演した中村哲雄町長は「葛巻小学校は環境問題に取り組んでいる学校では日本一。葛巻と地球の未来を救うために、自信を持って省エネと環境問題に取り組んでください」と励ましの言葉を贈りました。



環境委員会が発表する省エネの取り組みについて熱心に聞き入る葛巻小学校の皆さんと講演する中村哲雄町長（円内）

夢はJリーガー？ 保育園で巡回指導

県サッカー協会キッズ委員会は7月10日、江刈保育園で2回目の巡回指導を行いました。

同会からの派遣で、町のキッズリーダーである笹コーチこと笹川昭文さん（37・新町）と富コーチこと近藤富子さん（38・城内小路）の二人を待ちわびていたキッズ8人は、「来てくれてありがとう」と大はしゃぎ。早速コーン倒しゲームやジグザグ走りなどで準備運動から始めました。がんばった子やお友達を助けてあげた子などには、富コーチからイエローならぬグリーンカードが渡されてまたまた大喜び。「身体を動かすこととサッカーを楽しんでもらうことが大切です」と語る笹、富の両コーチを「また来てね」とキッズ8人は見送りました。



「サッカーは楽しいよ」と将来のJリーガーとなぞしたジャパン！？（江刈保育園）

火事だ！気合いだ？ 初期消火はお任せを

第23回初期消火技術コンクールは6月30日、岩手県消防学校で開かれ、町の婦人消防協力隊（元村トモ隊長）が出場しました。

大会には盛岡地区の11チームが参加し初期消火の技術と速さを競いました。本町は天ぷら鍋の部で5位、三角バケツの部で6位入賞。応援に駆けつけた長岡宏町消防団長は「ポンプ操法のみならず初期消火まで独占するのは申し訳ないので、ちょうどいい成績。お疲れ様」とユーモアを交えて労をねぎらいました。

1カ月あまりの練習を積んで大会に臨んだ選手達は、チーム解散を惜しみつつ、地域の火災予防のリーダーとして活躍することを改めて確認しました。



「旅館の女将修行」より厳しい？訓練を積んで華麗な競技を見せた選手達。「火事だー」が「気合いだー」と聞こえたとの講評もあるほど迫力ある場面も。

K-1の沢屋敷さん ようこそくずまきへ

「K-1の番長」ジェロム・レバンナを倒した男・沢屋敷純一さん（22・東京都町田市）と元早稲田大学のオリンピックボクサー高山将孝さんの歓迎会が7月15日、ふれあい宿舎グリーンテージで開かれました。

沢屋敷さんの父親の登さんは町内田子出身で、お里帰りに長男の純一さんも同行。登さんの同級生で昭和52年にボクシング世界フライ級チャンピオンに挑戦した触沢公男さん（57・正路）と触沢さんのコーチとして指導いただいた高山さんも招いて同級生らが企画したもの。沢屋敷さんは3月4日、K-1横浜大会で本戦初出場でレバンナを倒す快挙を上げました。中村哲雄町長は「沢屋敷選手は雲の上のような人」と賞賛し、参加した人たちも「ぜひ世界チャンピオンに」とエールを送りました。



前列左から触沢公男さん、元オリンピックボクサー高山将孝さん、沢屋敷登さん、レバンナを倒した沢屋敷純一さん、中村哲雄町長

サインする沢屋敷純一さん

統合を前に心ひとつに 馬淵小と五日市小交流



来年3月に閉校する馬淵小学校（児童13人）で7月18日、五日市小学校の全校児童37人を招待して交流会が開かれました。統合を前に「仲良くなろう」と企画。体育館に集まった両校児童は、クイズやゲームなどで雰囲気盛り上げ、あっという間に友達同士に。最後は全員で合唱し早くも心をつなげました。今回は10月に五日市小で行われる予定です。



小屋瀬小の裏で実施されたカワシンジュガイの生息調査

7月18日、葛巻高校と町内の中学校が合同で地域への奉仕活動を展開。中高一貫教育の総合学習の一環として国道沿いのゴミ拾いや養護老人ホーム「葛葉荘」の障子張りなどに汗を流しました。また、小屋瀬中学校では、高校生も交じりカワシンジュガイやモリアオガエルなどの希少動植物の観察などに取り組みました。

清掃や環境保護で連携 中高生がボランティア

二戸信友会（吉澤信光会長）は6月27日、町役場を訪れ「ふるさとづくり基金」に10万円を寄付しました。同会は、設立30周年を期に町に貢献しようといわれたもの。

同基金は、本年度同会の寄付で19個人・団体が43万円になりました。



中村哲雄町長に寄付金を手渡す吉澤会長（右）

ふるさとづくり基金に 二戸信友会10万円寄付

葛巻町青年連合協議会（四日市信也会長・会員66人）は6月27日、「小さな親切」運動県本部（代表・永野勝美岩手銀行会長）から小さな親切実行賞が贈られました。同協議会では「サンタが家にやってくる事業」として町内の子どもと高齢者に8年間プレゼントと夢を届けました。



四日市市会長（左）と実行賞を手渡した小松久夫岩手銀行葛巻支店店長

小さな親切実行賞贈呈 サンタ事業で青年会に